

ギャラップ・インターナショナル・アソシエーション (GIA) 国際世論調査
**「エンド・オブ・イヤーサーベイ2020 :
未来の超大国、世界の安定化」**
46カ国・地域グローバル調査

調査結果



2021年8月4日
株式会社 日本リサーチセンター



◆「エンド・オブ・イヤーサーベイ」レポート

株式会社日本リサーチセンター（本社：東京都墨田区、代表取締役社長 杉原 領治）が加盟しているギャラップ・インターナショナル・アソシエーション（GIA）では、2020年10月から12月にかけて世界47の国と地域の人々を対象に国際世論調査「エンド・オブ・イヤーサーベイ」を実施しました。この度、本調査の中から、コソボを除く46の国と地域の回答より、未来の超大国についての質問（オーストラリアを除く45カ国・地域対象）と世界の安定化についての質問（アメリカを除く45カ国・地域対象）の調査結果がリリースされましたので、日本版レポートを発表いたします。ご覧いただければ幸いです。

注1：比率（％）は、各国の人口に比例した重みを付けて集計を行っています（ウエイト集計）

注2：比率（％）は、四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならないところもあります

注3：一部データを更新しているため、ギャラップ・インターナショナル・アソシエーションのリリース版と数値が合致しないところもあります

注4：国・地域を一部「国」と略して表記しています

「エンド・オブ・イヤーサーベイ」は1977年にジョージ・ギャラップ氏により開始され、以降毎年、世界各国で実施しています（今回が44回目となります）。

◆ギャラップ・インターナショナル・アソシエーション（GIA）

1947年にジョージ・ギャラップ氏とヨーロッパの仲間によって設立され、現在はオーストリアに本部があります。現在世界のおよそ50カ国でメンバーを持ち、世界の多くの国で世論調査や市場調査を実施しています。

※なお、米国調査会社Gallup, Inc.とは関係ございません。

◆株式会社日本リサーチセンター（NRC）

1960年に設立された民間の調査研究機関です。

民間企業、官公庁からの受託調査・研究及び自主企画調査を国内外問わず実施しています。

ギャラップ・インターナショナル・アソシエーションには日本で唯一の代表として1968年に加盟しました。

**1-1) 2030年にアメリカが世界の「超大国の地位にあると思う」は、45カ国・地域平均で56%、日本では65%**

- 2030年にアメリカが世界の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の大きい順に並べてみると、上位3カ国は、ベトナム、フィンランド、韓国。一方、下位3カ国は、カザフスタン、パキスタン、ロシア。日本はインドネシア、アメリカ、チェコ、エクアドルと同率の65%で、45カ国・地域中13位。

**1-2) 2030年に中国が世界の「超大国の地位にあると思う」は、45カ国・地域平均で59%、日本では48%**

- 2030年に中国が世界の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の大きい順に並べてみると、上位3カ国は、スペイン、フィンランド、コロンビアで、全て8割を超える。一方、下位3カ国は、ケニア、インド、ガーナ。日本は48%で、45カ国・地域中36位。

**1-3) 2030年にロシアが世界の「超大国の地位にあると思う」は、45カ国・地域平均で43%、日本では22%**

- 2030年にロシアが世界の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の大きい順に並べてみると、上位3カ国は、セルビア、アルメニア、キルギスで、全て7割を超える。一方、下位3カ国は、ケニア、パキスタン、ウクライナ。日本は22%で、45カ国・地域中41位。

**1-4) 2030年に日本が世界の「超大国の地位にあると思う」は、44カ国・地域平均で31%、日本では16%**

- 2030年に日本が世界の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の大きい順に並べてみると、上位3カ国は、ベトナム、イラク、スペイン。一方、下位4カ国は、ケニア、韓国、ドイツ、カザフスタン。日本は16%で、44カ国・地域中37位。（※アメリカ：日本についての質問は対象外）

**1-5) 2030年にインドが世界の「超大国の地位にあると思う」は、45カ国・地域平均で16%、日本では23%**

- 2030年にインドが世界の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の大きい順に並べてみると、上位4カ国は、インド、ガーナ、日本、イタリア。一方、下位3カ国は、ケニア、タイ、ウクライナ。日本はイタリアと同率の23%で、45カ国・地域中3位。

**1-6) 2030年にイギリスが世界の「超大国の地位にあると思う」は、44カ国・地域平均で25%、日本では12%**

- 2030年にイギリスが世界の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の大きい順に並べてみると、上位3カ国は、イラク、アゼルバイジャン、ヨルダン。一方、下位3カ国は、オーストリア、ドイツ、スイス。日本は12%で、44カ国・地域中36位。（※アメリカ：イギリスについての質問は対象外）

**1-7) 2030年にEU（欧州連合）が世界の「超大国の地位にあると思う」は、45カ国・地域平均で32%、日本では13%**

- 2030年にEU（欧州連合）が世界の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の大きい順に並べてみると、上位3カ国は、ジョージア、ベトナム、コロンビア。一方、下位3カ国は、ロシア、カザフスタン、日本。日本はカザフスタンと同率の13%で、45カ国・地域中43位。

全対象国・地域平均をみると、7カ国・地域の中で、2030年に世界の「超大国の地位にあると思う」の回答割合が最も多いのは、中国（59%）

2030年に世界の「超大国の地位にあると思う」の回答の割合の多い順に並べると、中国（59%）、アメリカ（56%）、ロシア（43%）、EU(欧州連合)（32%）、日本（31%）、イギリス（25%）、インド（16%）の順。日本は7カ国・地域中5位。



2-1) アメリカの国際政策について、世界を「安定させている」の割合は、45カ国・地域平均で33%、日本では18%。

- アメリカの国際政策が世界を「安定させている」の回答割合の大きい順に並べると、上位3カ国は、フィリピン、ジョージア、ベトナム。全て7割を超える。日本はペルー、オーストラリアと同率の18%で、45カ国・地域中35位。



2-2) ロシアの国際政策について、世界を「安定させている」の割合は45カ国・地域平均で33%、日本では6%にとどまる。

- ロシアの国際政策が世界を「安定させている」の回答割合の大きい順に並べると、上位3カ国は、キルギス、ベトナム、カザフスタン。日本は6%で、45カ国・地域中44位。



2-3) 中国の国際政策について、世界を「安定させている」の割合は、45カ国・地域平均で32%、日本では4%にとどまる。

- 中国の国際政策が世界を「安定させている」の回答割合の大きい順に並べると、上位3カ国は、マレーシア、パキスタン、タイ。日本は4%で、45カ国・地域中最下位。



2-4) EU（欧州連合）の国際政策は「世界を安定させている」が、44カ国・地域平均で43%。日本では「わからない」が最も多く、63%。次いで「不安定にさせている」が21%。「安定させている」は17%にとどまる。

- EU（欧州連合）の国際政策が世界を「安定させている」の回答割合の大きい順に並べると、上位3カ国は、ジョージア、コロンビア、ベトナム。全て7割を超える。日本はヨルダン、パキスタン、カザフスタンと同率の17%で、45カ国・地域中41位。

全対象国・地域の平均をみると、4カ国・地域の中で、その国際政策が世界を「安定させている」の回答の割合が最も多いのは、EU(欧州連合)で43%。一方、世界を「不安定にさせている」の回答の割合が最も多いのは、アメリカで52%。

- 4カ国・地域について、それぞれの国際政策が世界を「安定させている」の割合が最も多いのは、EU（欧州連合）で、43%。次いで、アメリカとロシアが33%で同率。中国は32%で並ぶ。
- 4カ国・地域について、それぞれの国際政策が世界を「不安定にさせている」の割合が最も多いのは、アメリカで52%。次いで、中国（47%）、ロシア（46%）、EU（欧州連合）（32%）の順となっている。
- EU(欧州連合)のみ、「安定させている」の割合が「不安定にさせている」の割合を上回る。
- 日本の回答者は4カ国・地域のいずれに対しても、それぞれの国際政策が世界を「安定させている」と考える人が少なく、45カ国中の下位に位置。

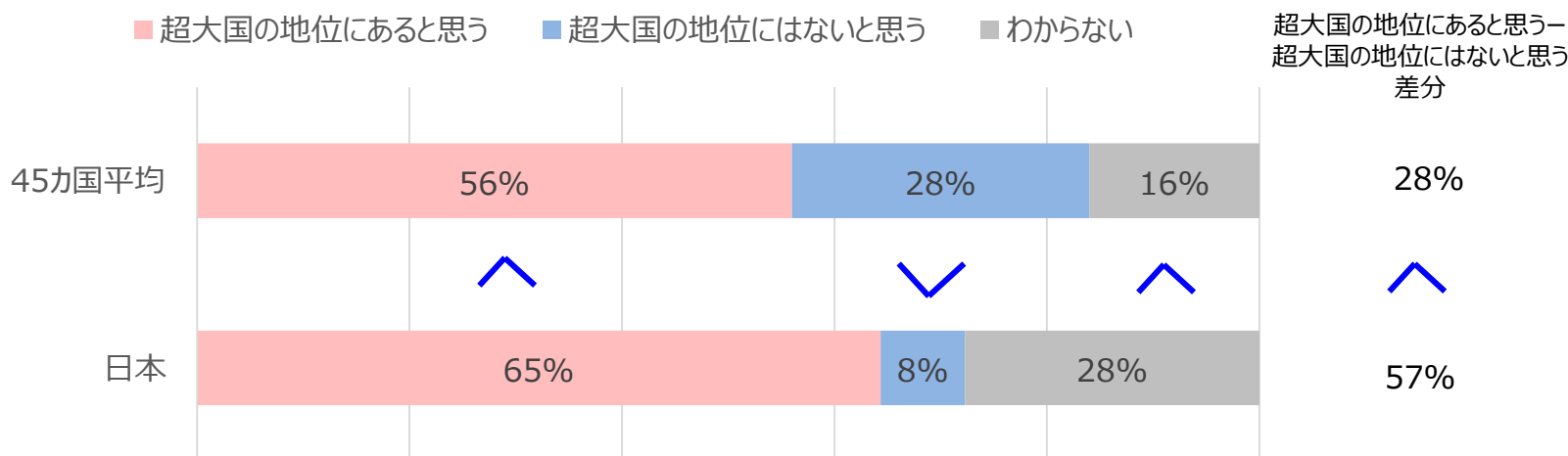


2030年にアメリカが世界の「超大国の地位にあると思う」は、45カ国・地域平均で56%、日本では65%

- 2030年にアメリカが世界の超大国の地位にあると思うか聞いたところ、45カ国・地域平均では「超大国の地位にあると思う」が56%。日本では65%。
- 45カ国・地域平均と比較すると、日本は「超大国の地位にあると思う」人の割合と「わからない」という人の割合が多く、「超大国の地位にないと思う」人の割合が少ない。

※オーストラリアは本設問対象外

Q 次のそれぞれの国や地域は、10年後の2030年、世界の超大国の地位にあると思いますか / アメリカ (単数回答)

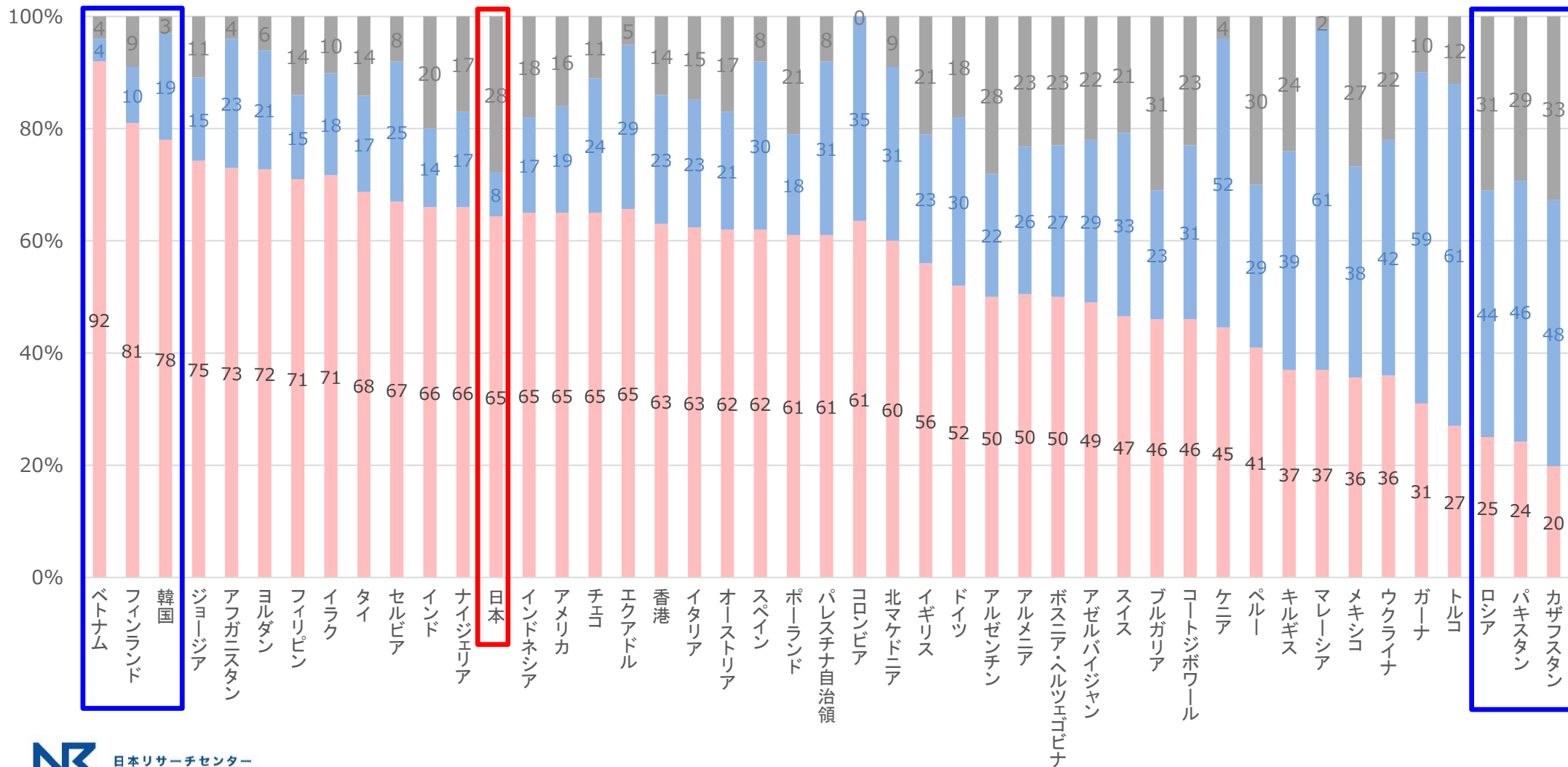




- 2030年にアメリカが世界の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の大きい順に並べてみると、上位3カ国は、ベトナム、フィンランド、韓国。一方、下位3カ国は、カザフスタン、パキスタン、ロシア。
- 日本はインドネシア、アメリカ、チェコ、エクアドルと同率の65%で、45カ国・地域中13位。

■ 各国の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の順（割合の大きい順に並べ替え）：※45カ国・地域平均:56%

※オーストラリアは本設問対象外



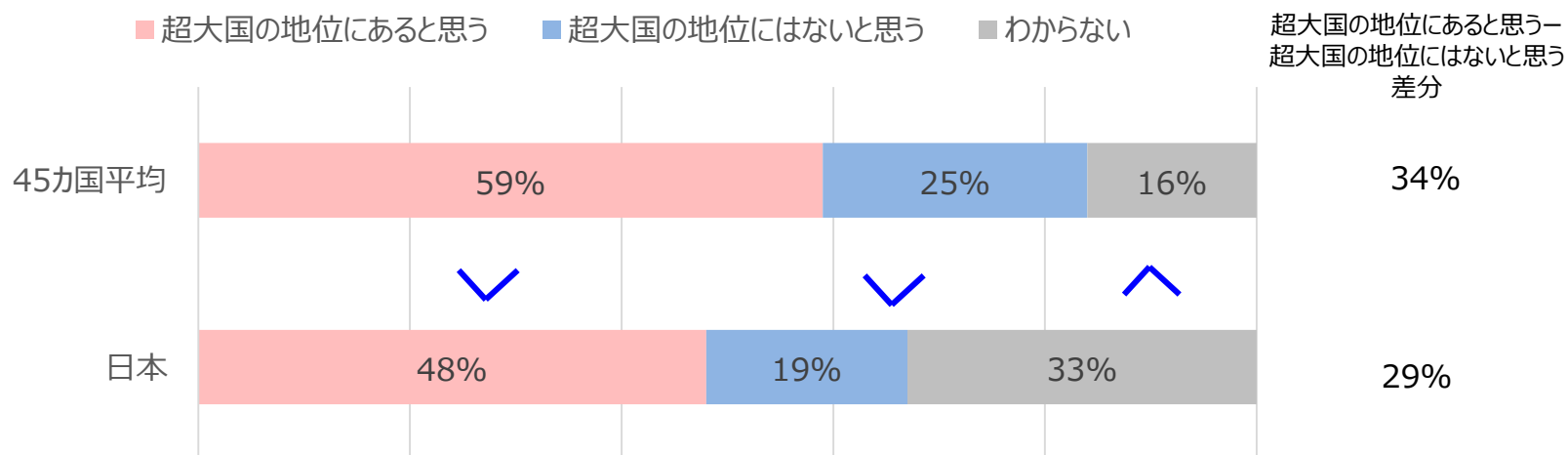


2030年に中国が世界の「超大国の地位にあると思う」は、45カ国・地域平均で59%、日本では48%

- 2030年に中国が世界の超大国の地位にあると思うか聞いたところ、45カ国・地域平均では「超大国の地位にあると思う」が59%。日本では48%。
- 45カ国・地域平均と比較すると、日本は「わからない」の割合が17ポイント多い。

※オーストラリアは本設問対象外

Q 次のそれぞれの国や地域は、10年後の2030年、世界の超大国の地位にあると思いますか / 中国 (単数回答)

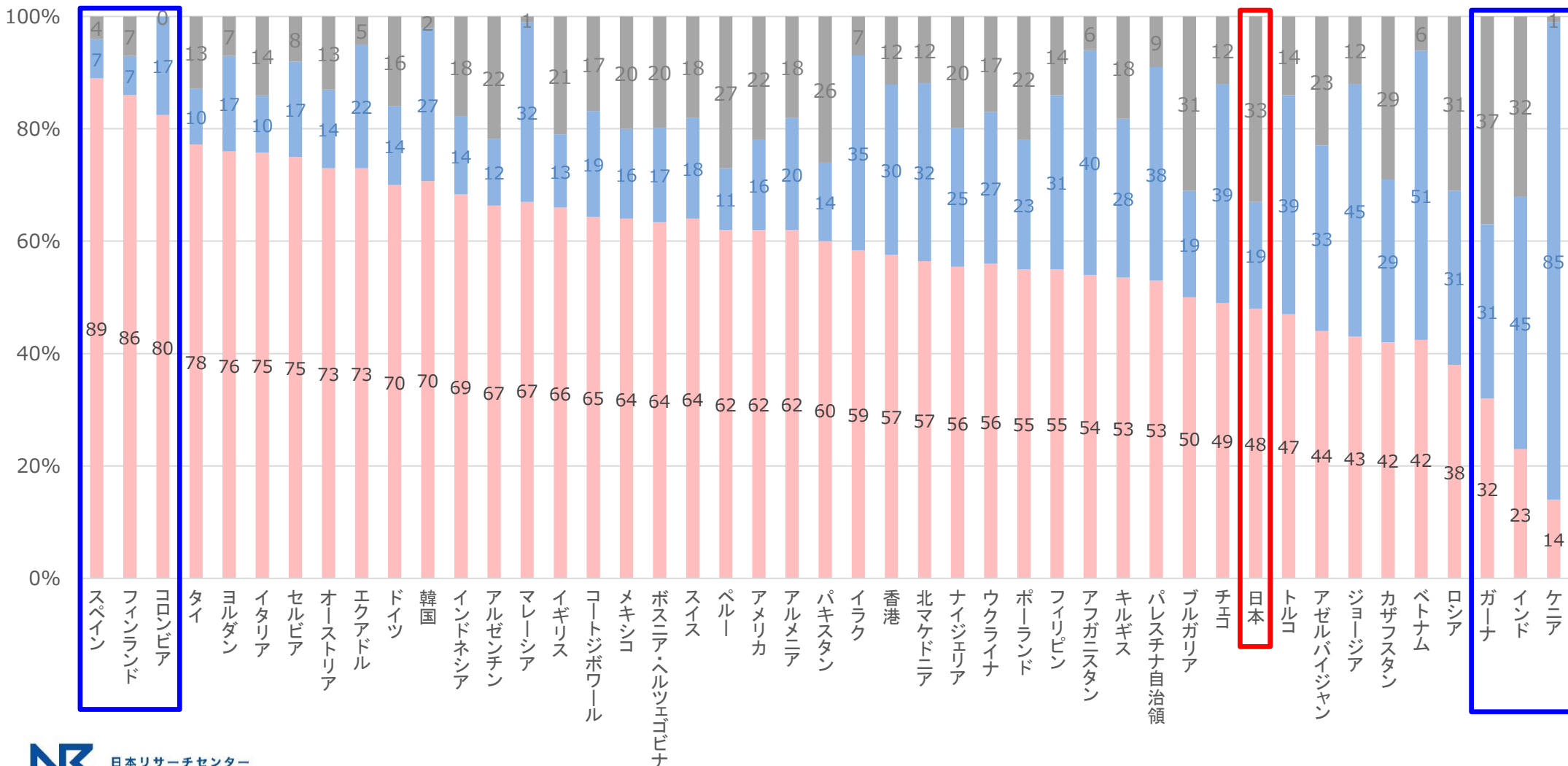




- 2030年に中国が世界の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の大きい順に並べてみると、上位3カ国は、スペイン、フィンランド、コロンビアで、全て8割を超える。一方、下位3カ国は、ケニア、インド、ガーナ。
- 日本は48%で、45カ国・地域中36位。

■ 各国の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の順（割合の大きい順に並べ替え）：※45カ国・地域平均:59%

※オーストラリアは本設問対象外



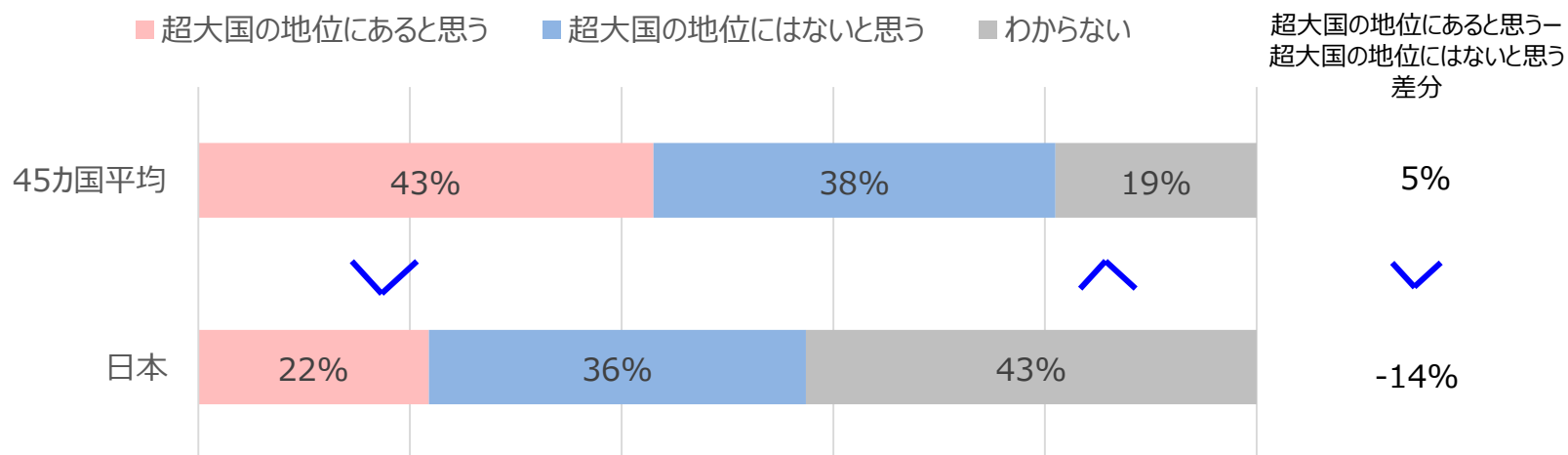


2030年にロシアが世界の「超大国の地位にあると思う」は、45カ国・地域平均で43%、日本では22%

- 2030年にロシアが世界の超大国の地位にあると思うか聞いたところ、45カ国・地域平均では「超大国の地位にあると思う」が43%。日本では22%。
- 45カ国・地域平均と比較すると、日本は「超大国の地位にあると思う」人の割合が21ポイント少なく、一方、「わからない」の割合が24ポイント多い。

※オーストラリアは本設問対象外

Q 次のそれぞれの国や地域は、10年後の2030年、世界の超大国の地位にあると思いますか / ロシア (単数回答)

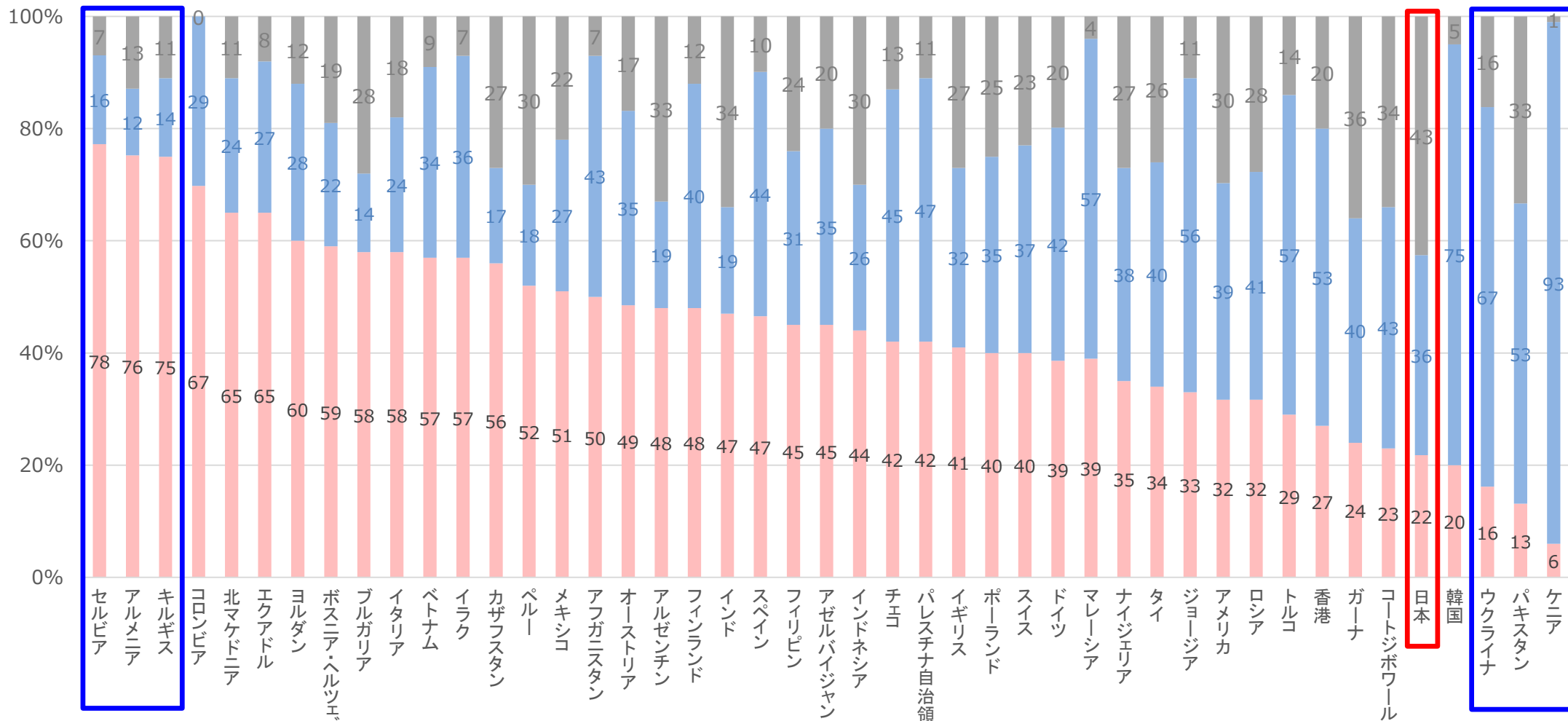




- 2030年にロシアが世界の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の大きい順に並べると、上位3カ国は、セルビア、アルメニア、キルギスで、全て7割を超える。一方、下位3カ国は、ケニア、パキスタン、ウクライナ。
- 日本は22%で、45カ国・地域中41位。

■ 各国の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の順（割合の大きい順に並べ替え）：※45カ国・地域平均:43%

※オーストラリアは本設問対象外



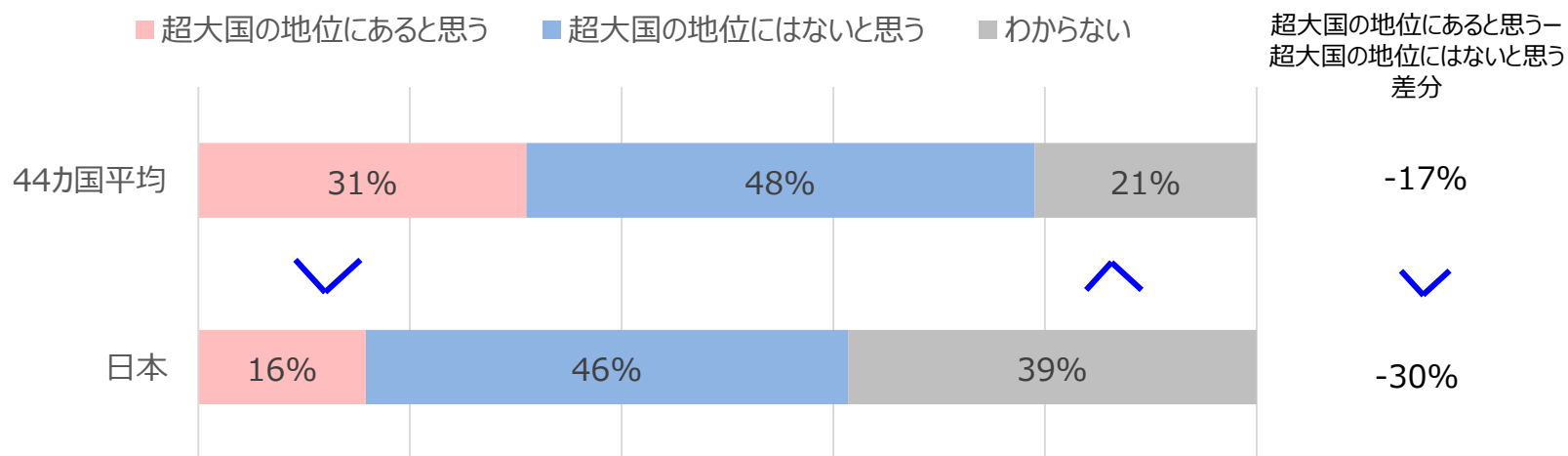


2030年に日本が世界の「超大国の地位にあると思う」は、44カ国・地域平均で31%、日本では16%

- 2030年に日本が世界の超大国の地位にあると思うか聞いたところ、44カ国・地域平均では「超大国の地位にあると思う」が31%。日本では16%。
- 44カ国・地域平均と比較すると、日本は「超大国の地位にあると思う」人の割合が15ポイント少なく、「わからない」の割合が18ポイント多い。

※アメリカ、オーストラリアは本設問対象外

Q 次のそれぞれの国や地域は、10年後の2030年、世界の超大国の地位にあると思いますか / 日本 (単数回答)

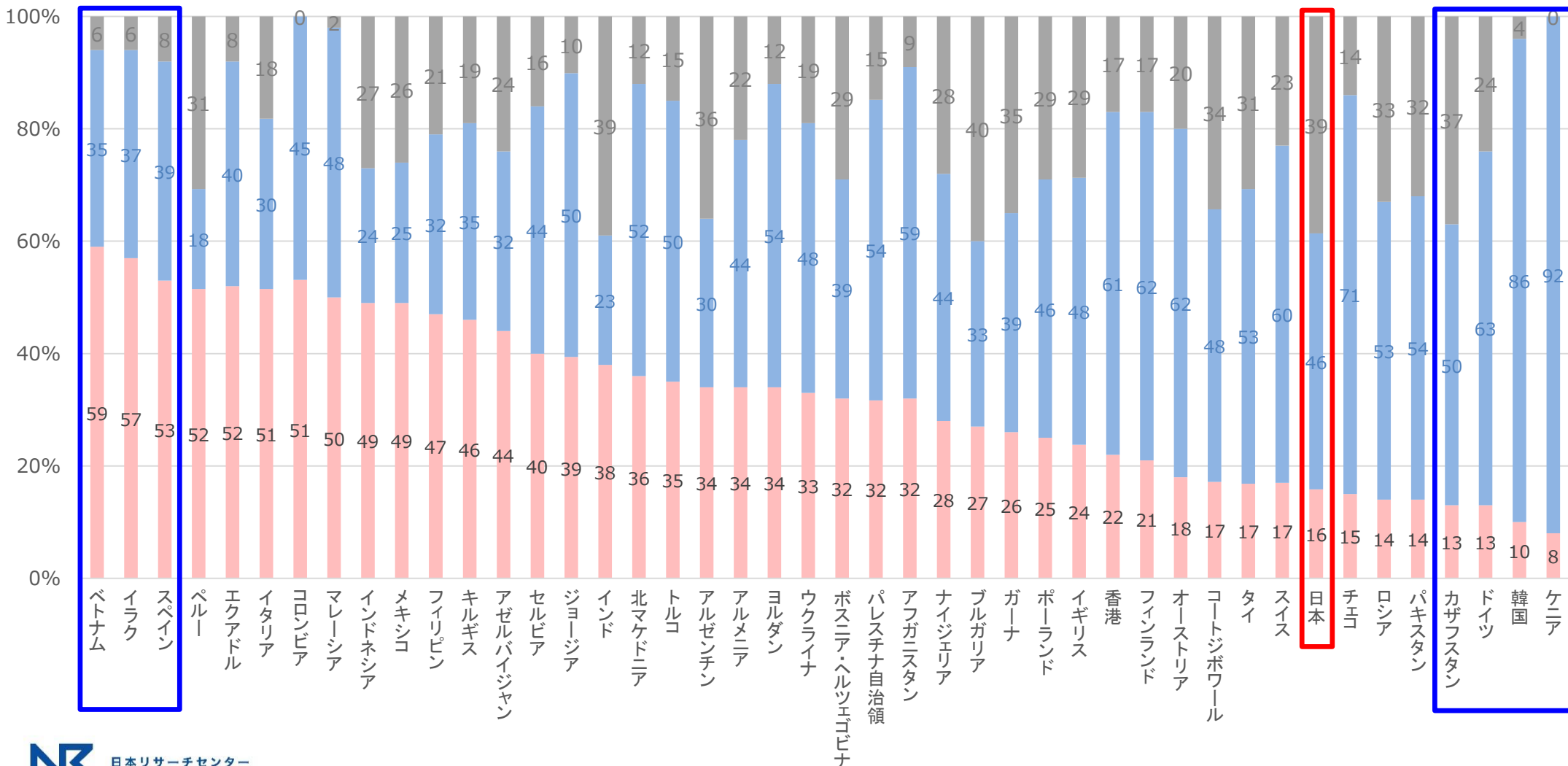




- 2030年に日本が世界の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の大きい順に並べてみると、上位3カ国は、ベトナム、イラク、スペイン。一方、下位4カ国は、ケニア、韓国、ドイツ、カザフスタン。
- 日本は16%で、44カ国・地域中37位。

■ 各国の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の順（割合の大きい順に並べ替え）：※44カ国・地域平均:31%

※アメリカ、オーストラリアは本設問対象外



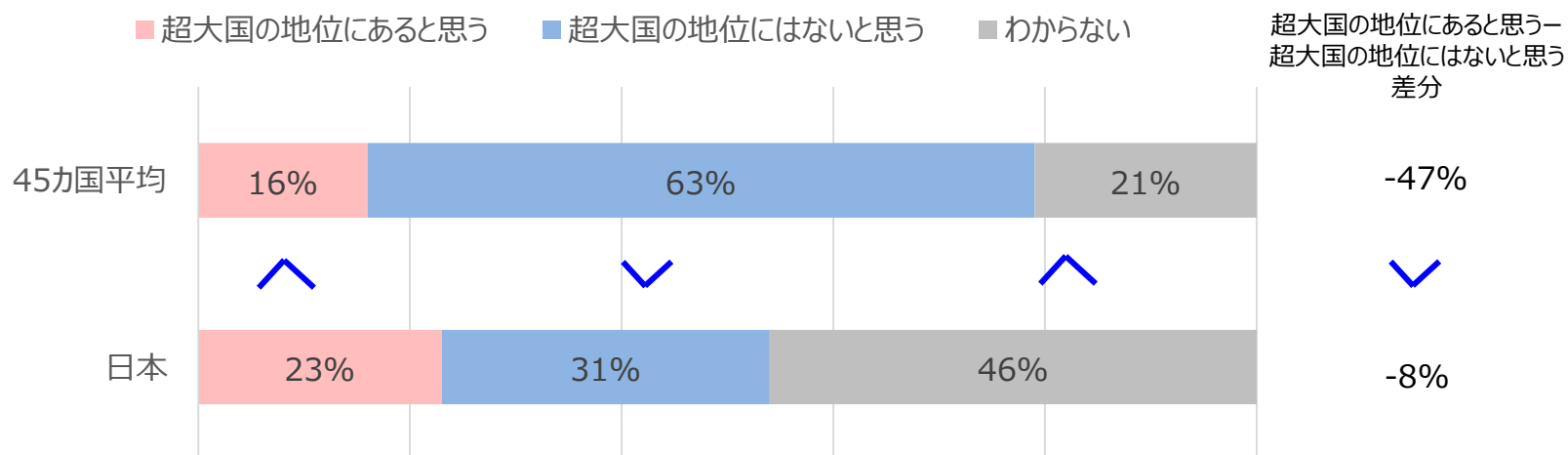


2030年にインドが世界の「超大国の地位にあると思う」は、45カ国・地域平均で16%、日本では23%

- 2030年にインドが世界の超大国の地位にあると思うか聞いたところ、45カ国・地域平均では「超大国の地位にあると思う」が16%。日本では23%。
- 45カ国・地域平均と比較すると、日本は「超大国の地位にないと思う」人の割合が32ポイント少なく、「わからない」の割合が25ポイント多い。

※オーストラリアは本設問対象外

Q 次のそれぞれの国や地域は、10年後の2030年、世界の超大国の地位にあると思いますか / インド (単数回答)

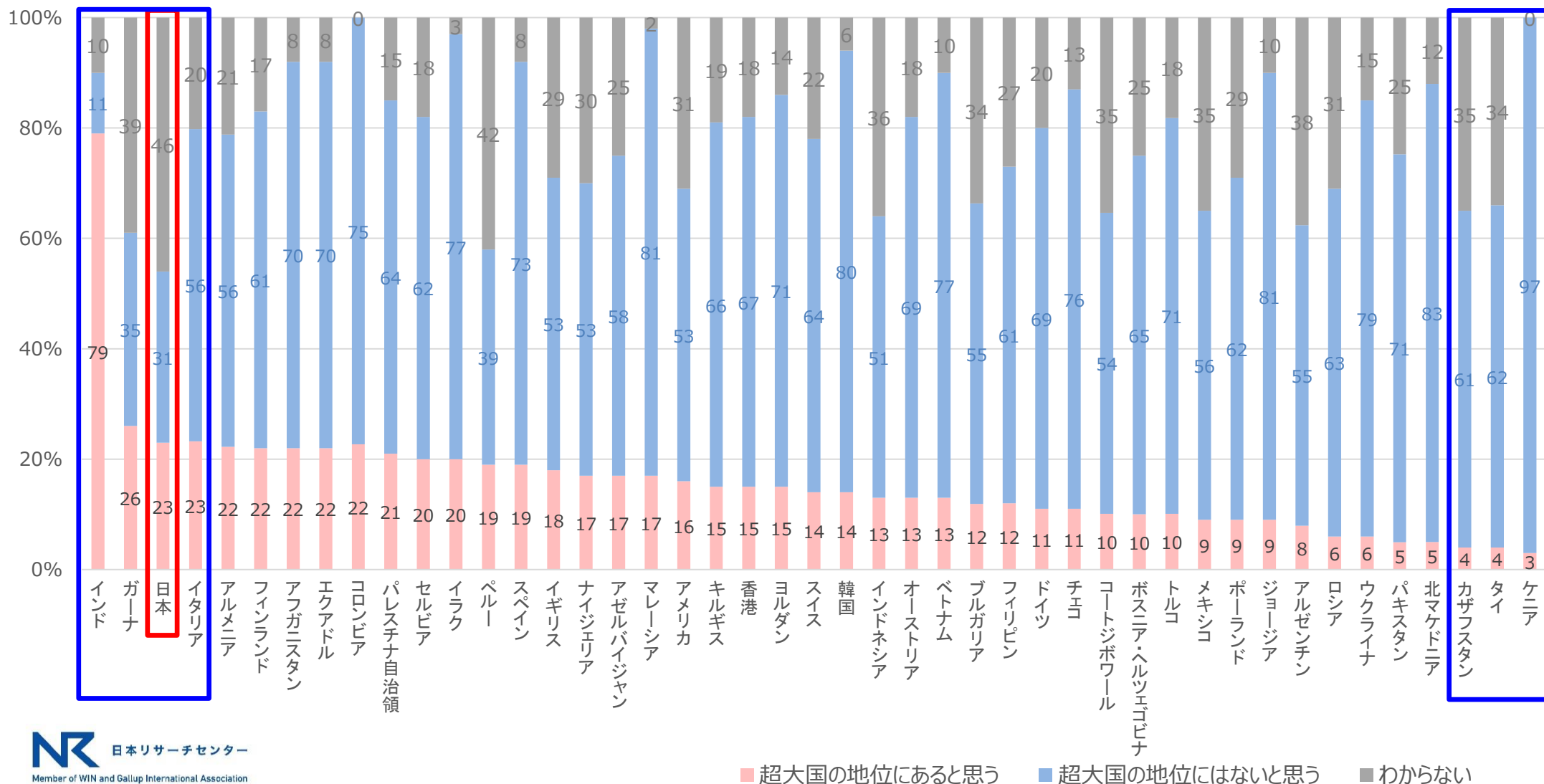




- 2030年にインドが世界の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の大きい順に並べてみると、上位4カ国は、インド、ガーナ、日本、イタリア。インドは79%で2位以下と比較して50ポイント以上多い。一方、下位3カ国は、ケニア、タイ、ウクライナ。
- 日本はイタリアと同率の23%で、45カ国・地域中3位。

■ 各国の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の順（割合の大きい順に並べ替え）：※45カ国・地域平均:16%

※オーストラリアは本設問対象外



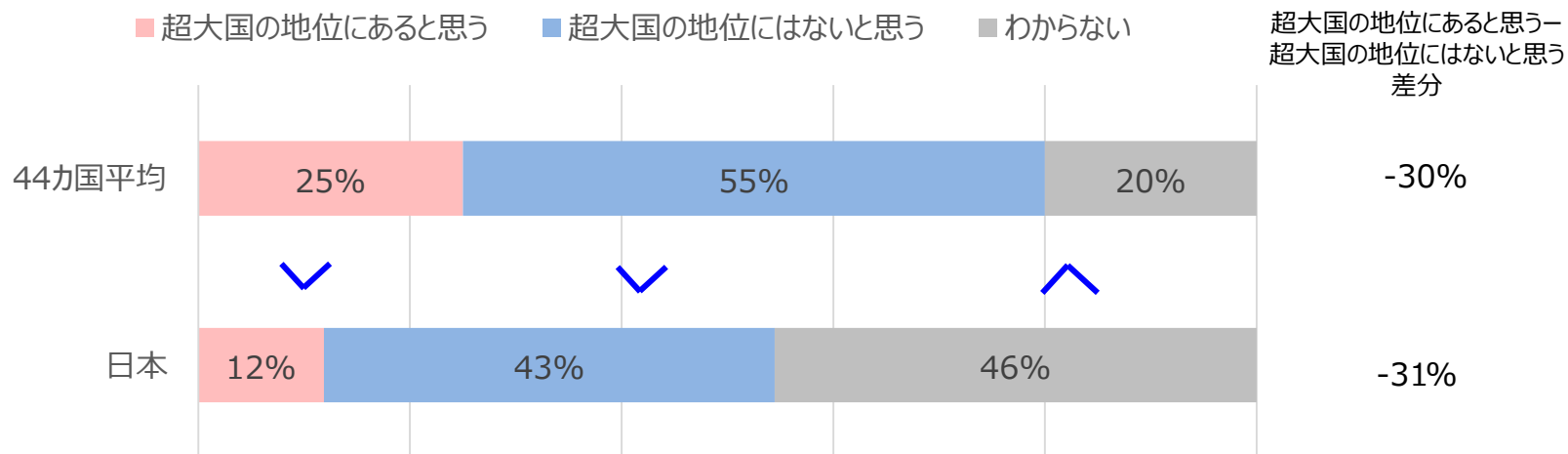


2030年にイギリスが世界の「超大国の地位にあると思う」は、44カ国・地域平均で25%、日本では12%

- 2030年にイギリスが世界の超大国の地位にあると思うか聞いたところ、44カ国・地域平均では「超大国の地位にあると思う」が25%。日本では12%。
- 44カ国・地域平均と比較すると、日本は「わからない」の割合が26ポイント多い。

※アメリカ、オーストラリアは本設問対象外

Q 次のそれぞれの国や地域は、10年後の2030年、世界の超大国の地位にあると思いますか / イギリス (単数回答)

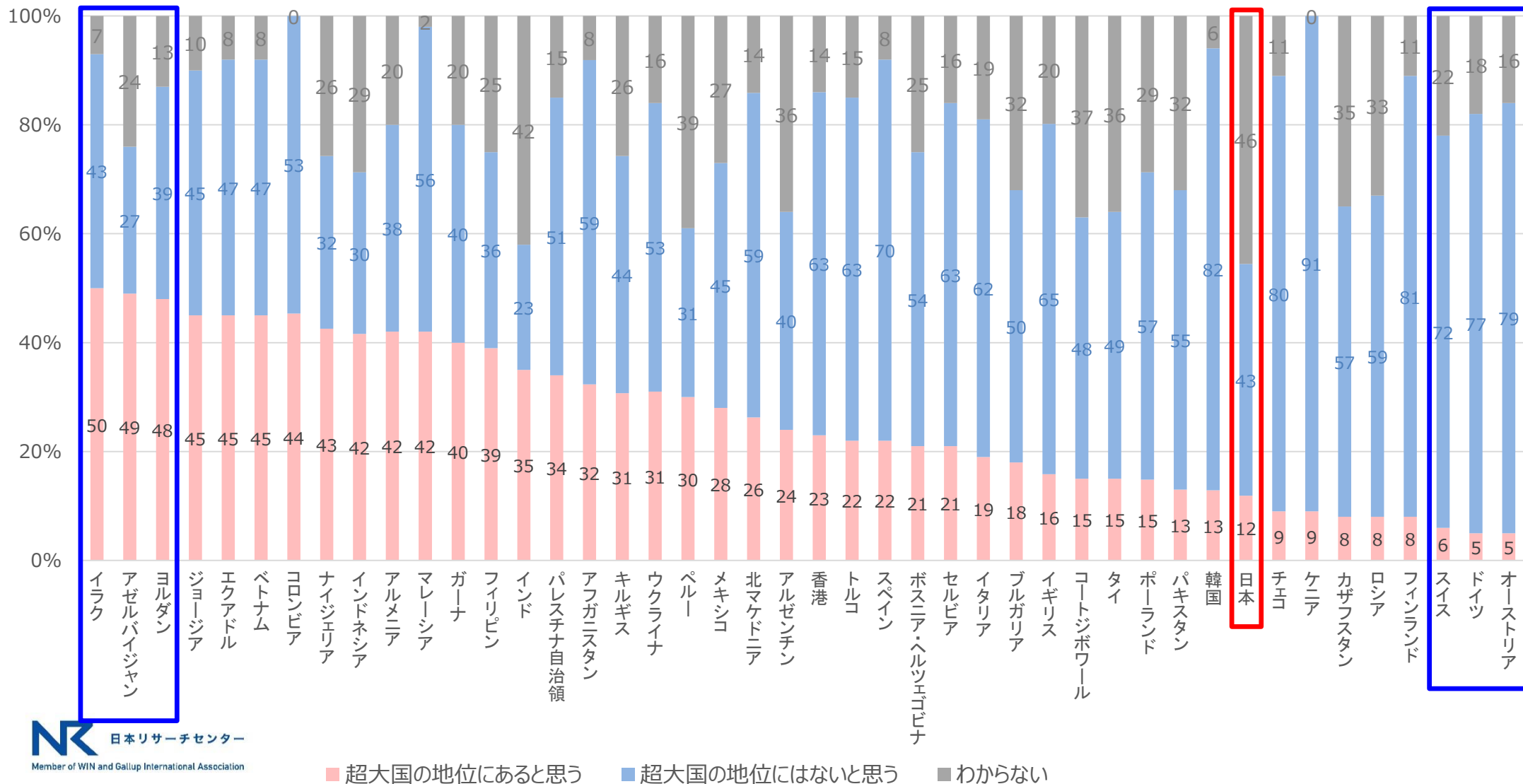




- 2030年にイギリスが世界の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の大きい順に並べてみると、上位3カ国は、イラク、アゼルバイジャン、ヨルダン。一方、下位3カ国は、オーストリア、ドイツ、スイス。
- 日本は12%で、44カ国・地域中36位。

■ 各国の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の順（割合の大きい順に並べ替え）：※44カ国・地域平均:25%

※アメリカ、オーストラリアは本設問対象外



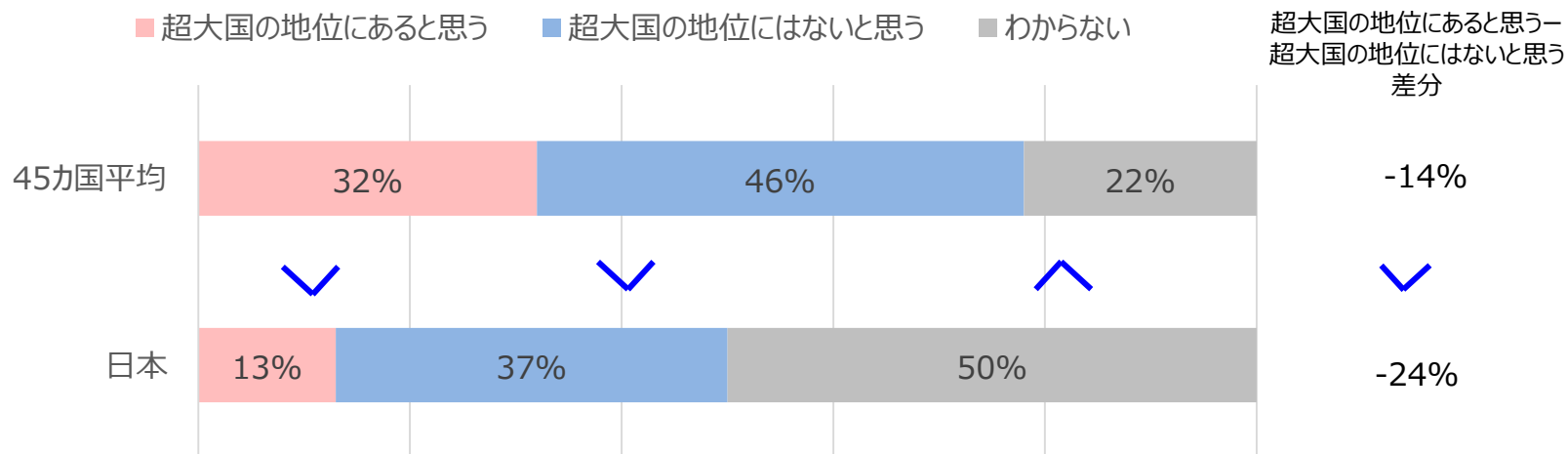


2030年にEU(欧州連合)が世界の「超大国の地位にあると思う」は、45カ国・地域平均で32%、日本では13%

- 2030年にEU(欧州連合)が世界の超大国の地位にあると思うか聞いたところ、45カ国・地域平均では「超大国の地位にあると思う」が32%。日本では13%。
- 45カ国・地域平均と比較すると、日本は「わからない」の割合が28ポイント多い。

※オーストラリアは本設問対象外

Q 次のそれぞれの国や地域は、10年後の2030年、世界の超大国の地位にあると思いますか / EU(欧州連合) (単数回答)

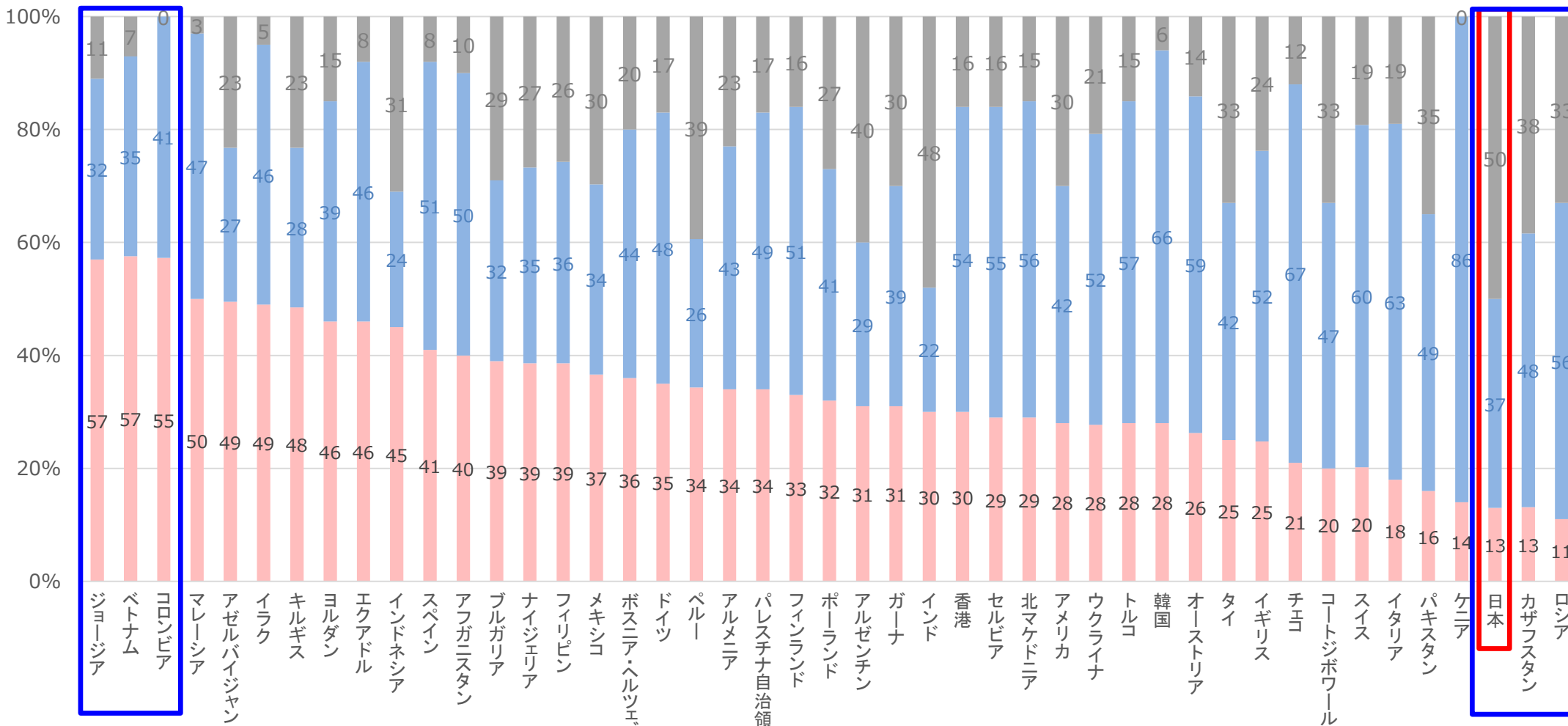




- 2030年にEU(欧州連合)が世界の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の大きい順に並べてみると、上位3カ国は、ジョージア、ベトナム、コロンビア。一方、下位3カ国は、ロシア、カザフスタン、日本。
- 日本はカザフスタンと同率の13%で、45カ国・地域中43位。

■ 各国の「超大国の地位にあると思う」の回答割合の順(割合の大きい順に並べ替え) : ※45カ国・地域平均:32%

※オーストラリアは本設問対象外

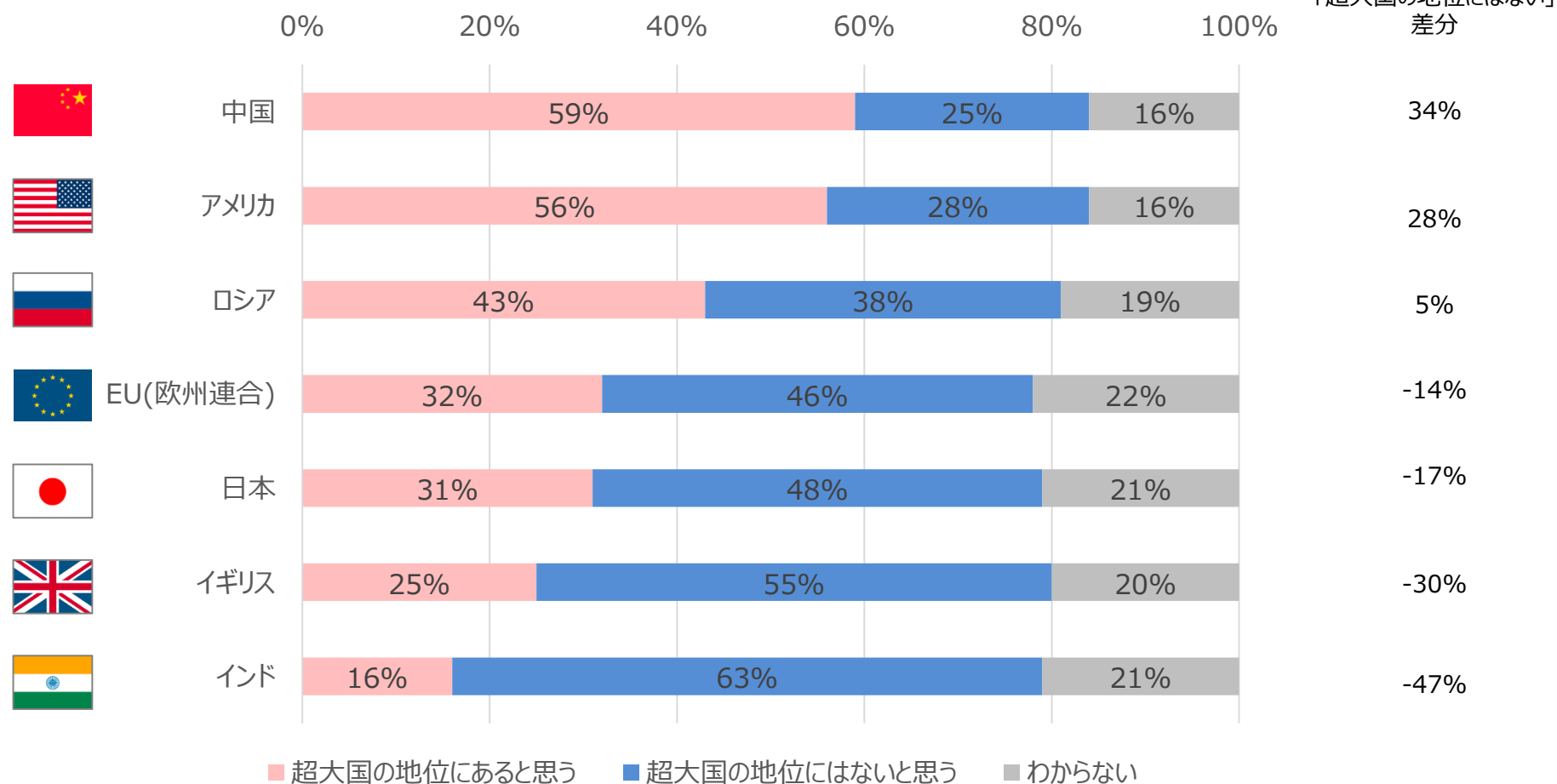


2030年に世界の「超大国の地位にあると思う」の割合が7カ国・地域の中で最も多いのは、中国（59%）。

- 2030年に世界の「超大国の地位にあると思う」の回答の割合について、7カ国・地域の中でのTOP3は、中国（59%）、アメリカ（56%）、ロシア（43%）。次いで、EU(欧州連合)（32%）、日本（31%）、イギリス（25%）、インド（16%）の順。日本は7カ国・地域中5位。

※オーストラリアは本設問全て対象外、アメリカは日本とイギリスについての設問で対象外

■ 各国・地域の「超大国の地位にあると思う」の回答割合（割合の大きい順に並べ替え）



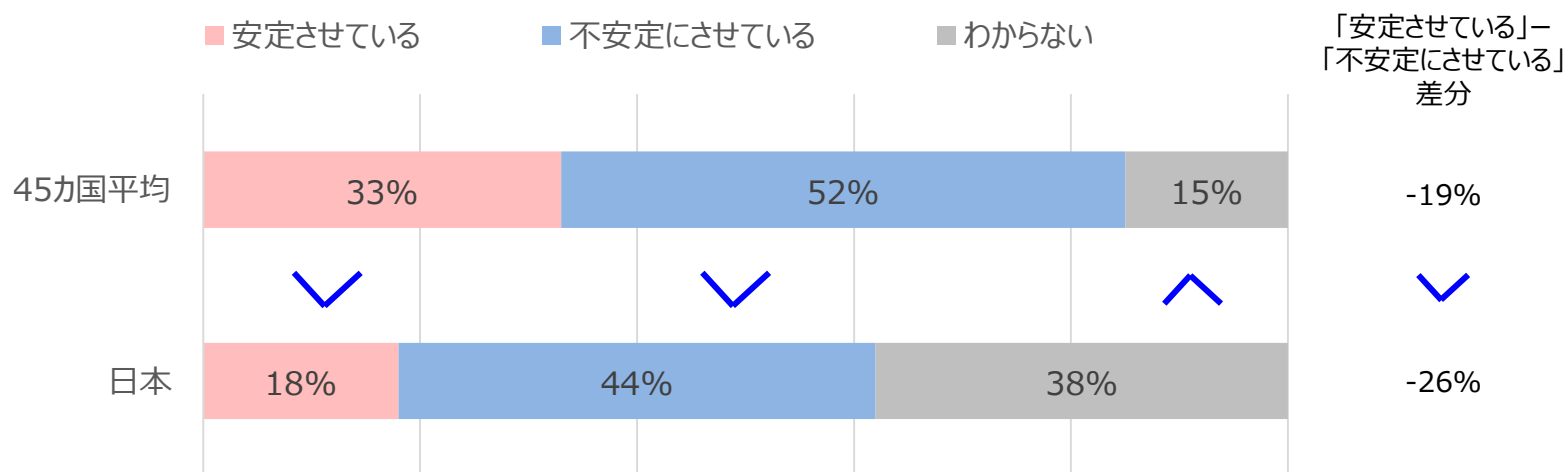


アメリカの国際政策について、世界を「不安定にさせている」の割合が45カ国・地域平均も日本も最も多く、45カ国・地域平均で約5割、日本では44%。一方、「安定させている」の割合は、45カ国・地域平均で33%、日本では18%。

- アメリカの国際政策について聞いたところ、世界を「不安定にさせている」の割合が45カ国・地域平均も日本も最も多く、45カ国・地域平均で52%、日本では44%。一方、「安定させている」の割合は、45カ国・地域平均で33%、日本では18%。
- 45カ国・地域平均と比較すると、日本では「安定させている」の割合が15ポイント少なく、「わからない」の割合が23ポイント多い。

※アメリカは本設問対象外

Q 次の大国や地域連合について、それぞれの国際政策は、世界を安定させていると思いますか。不安定にさせていると思いますか。／ アメリカ (単数回答)

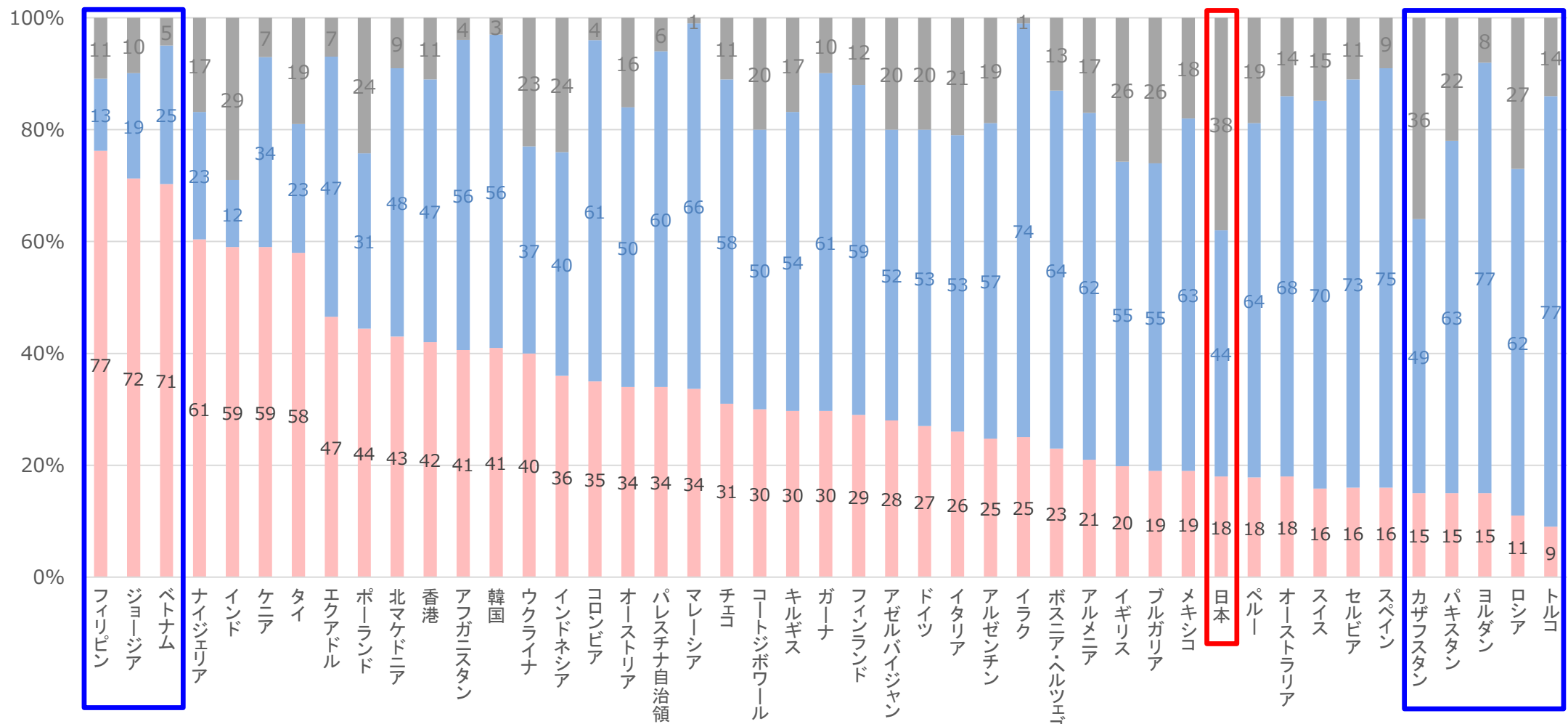




- アメリカの国際政策が世界を「安定させている」の回答割合の大きい順に並べてみると、上位3カ国は、フィリピン、ジョージア、ベトナム。全て7割を超える。一方、下位5カ国は、トルコ、ロシア、ヨルダン、パキスタン、カザフスタン。
- 日本はペルー、オーストラリアと同率の18%で、45カ国・地域中35位。

■ 各国の「安定させている」の回答割合の順（割合の大きい順に並べ替え）：※45カ国・地域平均:33%

※アメリカは本設問対象外

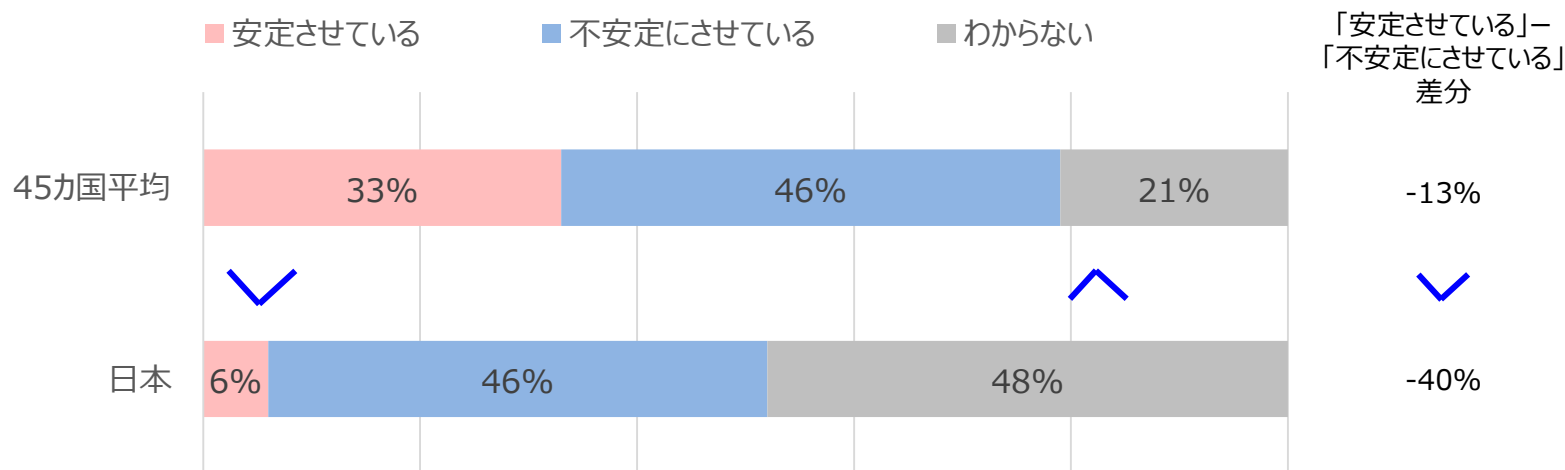


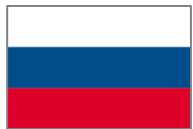
ロシアの国際政策について、世界を「不安定にさせている」の割合が45カ国・地域平均も日本も最も多く、45カ国・地域平均でも日本でも、46%。一方、「安定させている」の割合は45カ国・地域平均で33%、日本では6%にとどまる。

- ロシアの国際政策について聞いたところ、世界を「不安定にさせている」の割合が45カ国・地域平均も日本も最も多く、45カ国・地域平均でも日本でも、46%。一方、「安定させている」の割合は、45カ国・地域平均で33%、日本では6%にとどまる。
- 45カ国・地域平均と比較すると、日本では「安定させている」の割合が27ポイント少なく、「わからない」の割合が27ポイント多い。

※アメリカは本設問対象外

Q 次の大国や地域連合について、それぞれの国際政策は、世界を安定させていると思いますか。不安定にさせていると思いますか。／ロシア（単数回答）

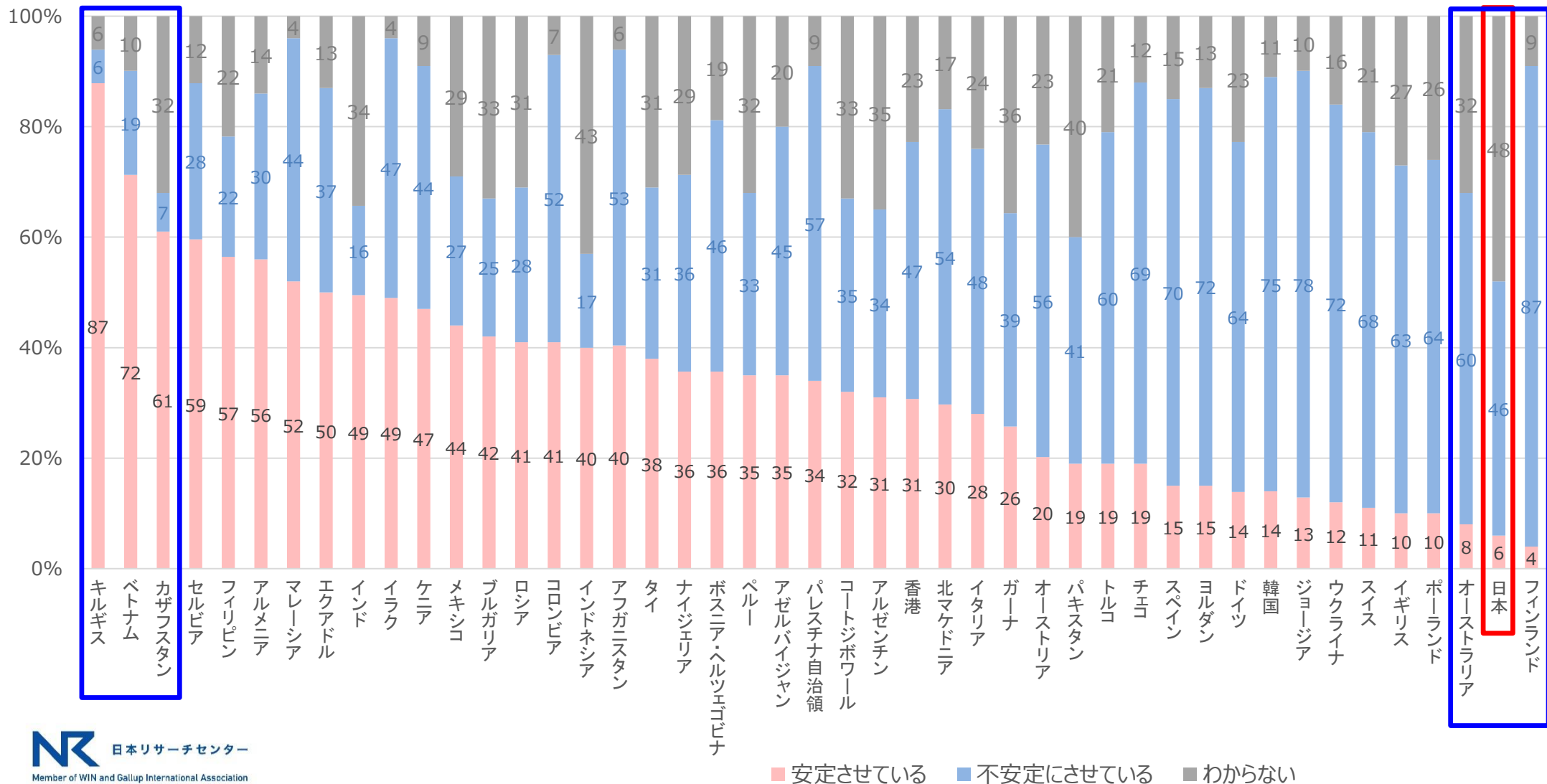




- ロシアの国際政策が世界を「安定させている」の回答割合の大きい順に並べてみると、上位3カ国は、キルギス、ベトナム、カザフスタン。一方、下位3カ国は、フィンランド、日本、オーストラリア。
- 日本は6%で、45カ国・地域中44位。

■ 各国の「安定させている」の回答割合の順（割合の大きい順に並べ替え）：※45カ国・地域平均:33%

※アメリカは本設問対象外

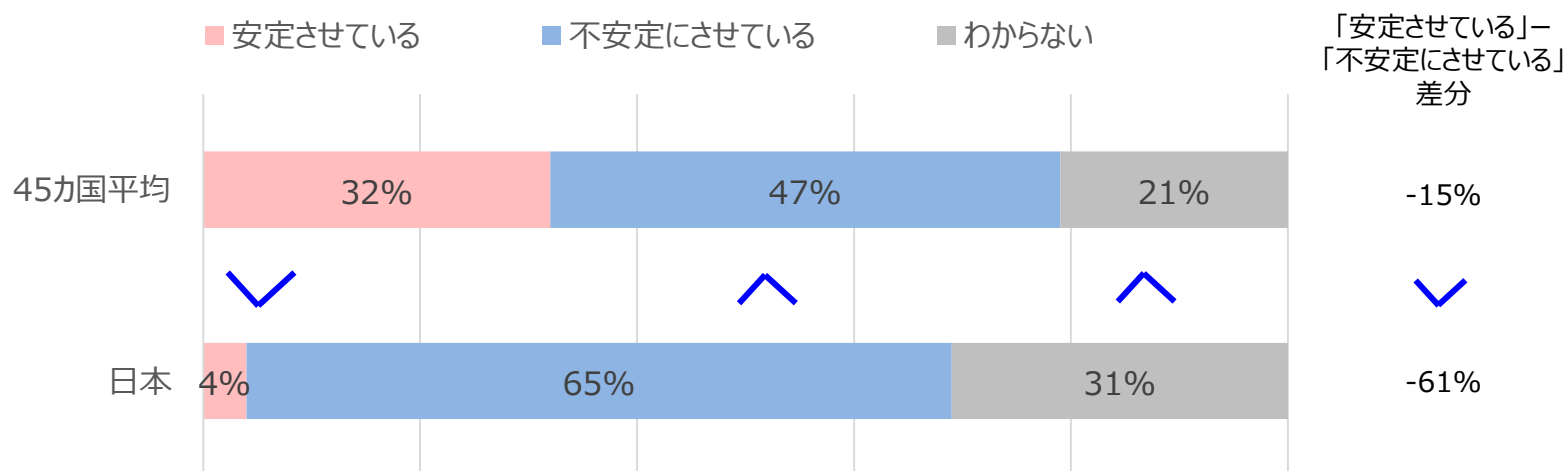


中国の国際政策について、世界を「不安定にさせている」の割合が45カ国・地域平均も日本も最も多く、45カ国・地域平均で5割弱、日本では65%。一方、「安定させている」の割合は、45カ国・地域平均で32%、日本では4%にとどまる。

- 中国の国際政策について聞いたところ、世界を「不安定にさせている」の割合が45カ国・地域平均も日本も最も多く、45カ国・地域平均で47%、日本では65%。一方、「安定させている」の割合は、45カ国・地域平均で32%、日本では4%にとどまる。
- 45カ国・地域平均と比較すると、日本では「安定させている」の割合が28ポイント少なく、「不安定にさせている」と「わからない」の割合が多い。

※アメリカは本設問対象外

Q 次の大国や地域連合について、それぞれの国際政策は、世界を安定させていると思いますか。不安定にさせていると思いますか。／ 中国 (単数回答)

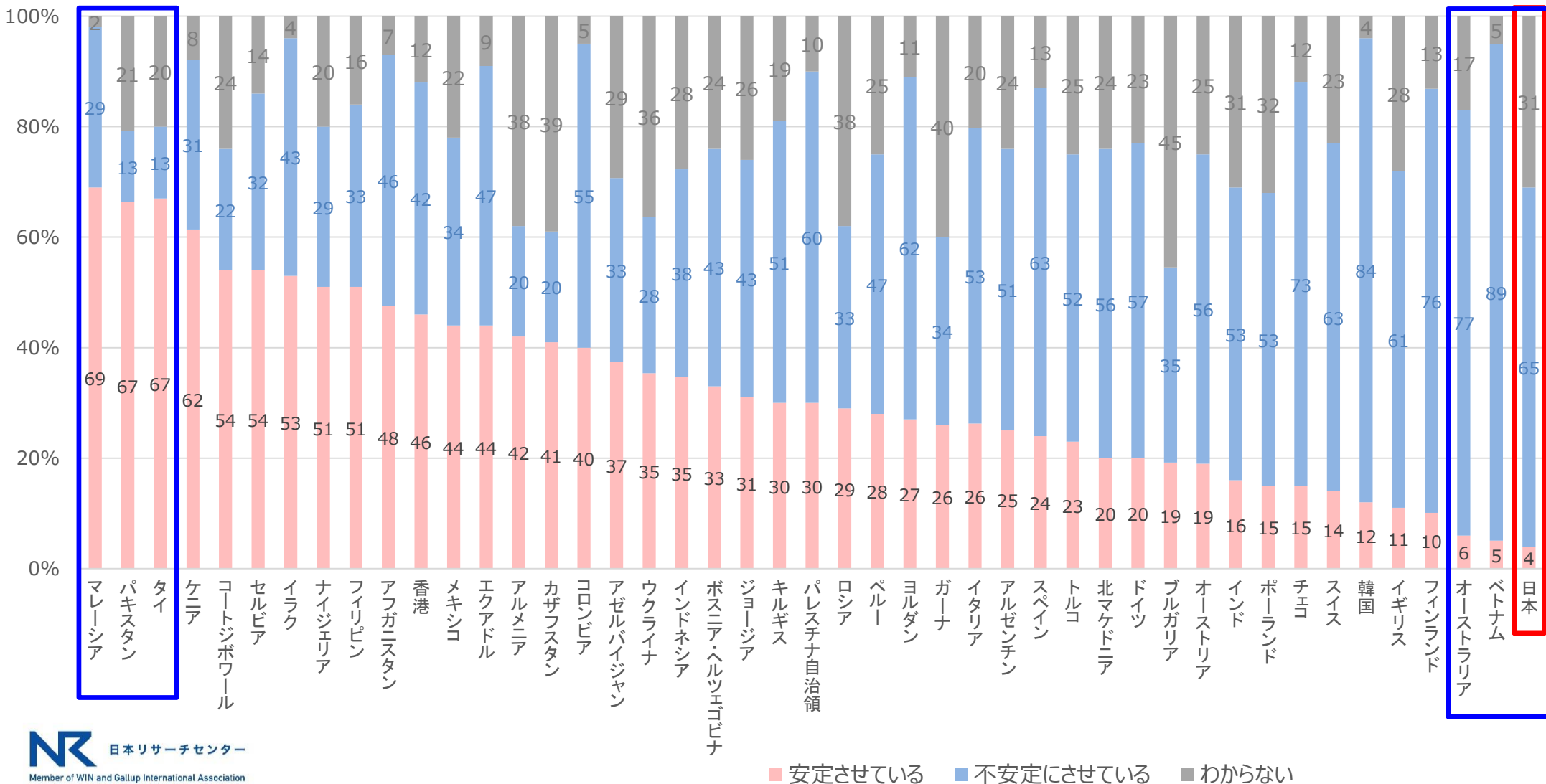




- 中国の国際政策が世界を「安定させている」の回答割合の大きい順に並べると、上位3カ国は、マレーシア、パキスタン、タイ。一方、下位3カ国は、日本、ベトナム、オーストラリア。
- 日本は4%で、45カ国・地域中最下位。

■ 各国の「安定させている」の回答割合の順（割合の大きい順に並べ替え）：※45カ国・地域平均:32%

※アメリカは本設問対象外

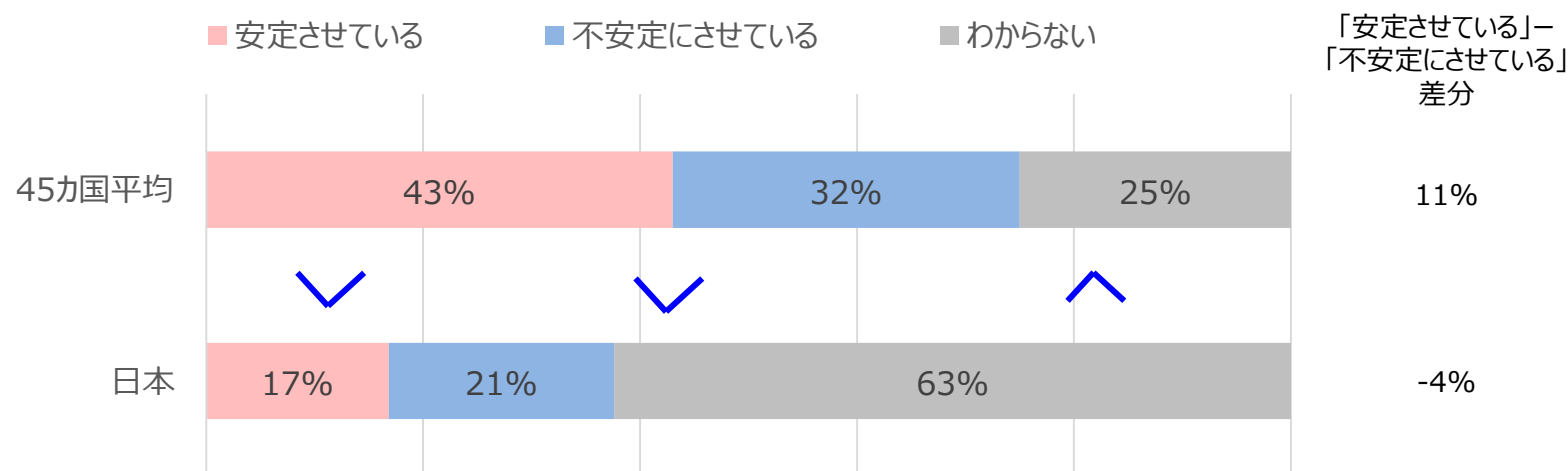


EU（欧州連合）の国際政策について、45カ国・地域平均では世界を「安定させている」の割合が最も多く、43%。日本では「わからない」が最も多く、63%。

- EU（欧州連合）の国際政策について聞いたところ、45カ国・地域平均では、世界を「安定させている」の割合が最も多く43%。「不安定にさせている」の割合は32%。
- 日本では「わからない」の割合が最も多く、63%。次いで、「不安定にさせている」が21%、「安定化させている」が17%。

※アメリカは本設問対象外

Q 次の大国や地域連合について、それぞれの国際政策は、世界を安定させていると思いますか。不安定にさせていると思いますか。／ EU(欧州連合) (単数回答)

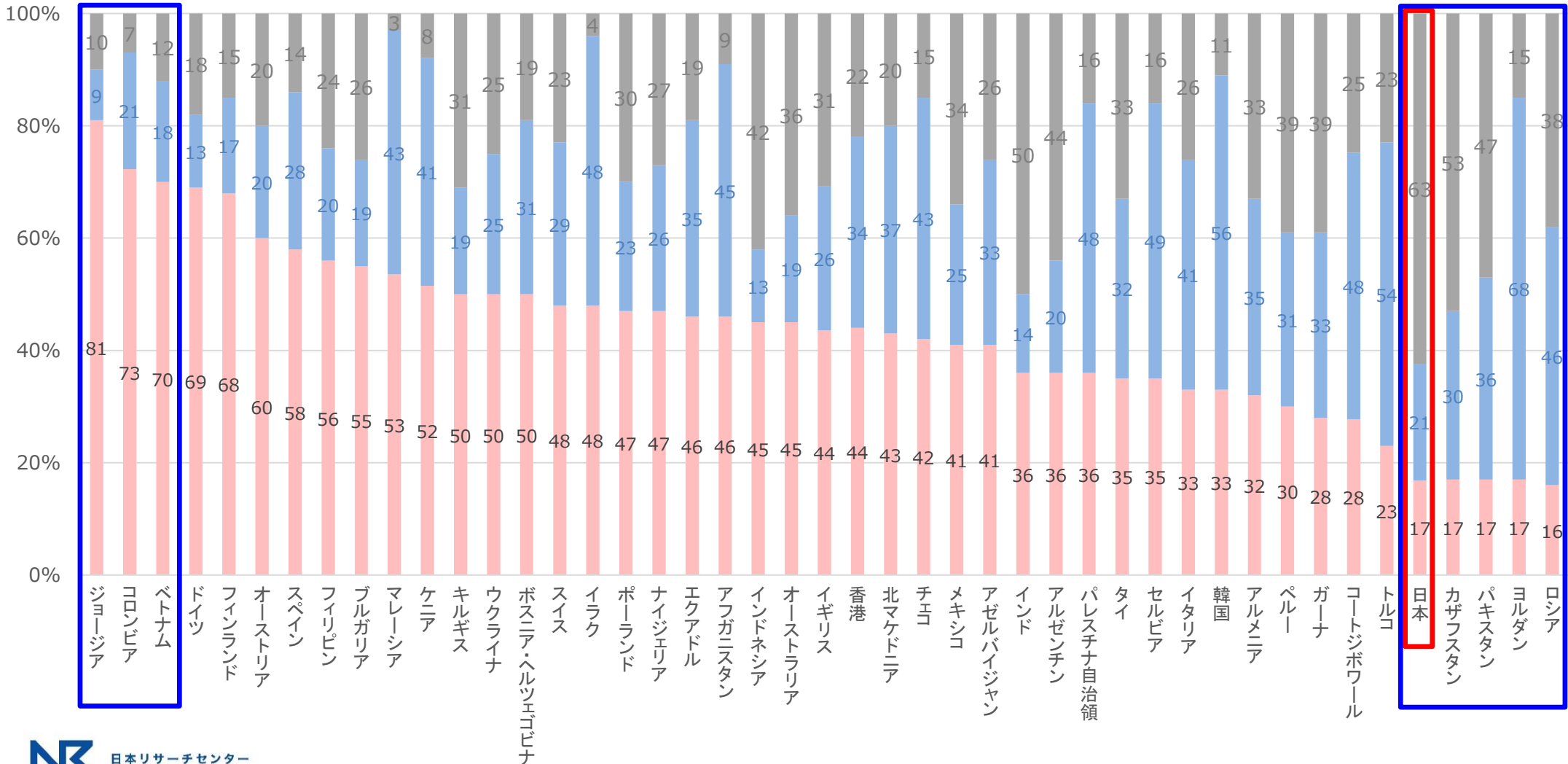




- EU (欧州連合) の国際政策が世界を「安定させている」の回答割合の大きい順に並べると、上位3カ国は、ジョージア、コロンビア、ベトナム。一方、下位5カ国は、ロシア、ヨルダン、パキスタン、カザフスタン、日本。
- 日本はカザフスタン、パキスタン、ヨルダンと同率の17%で、45カ国・地域中41位。

■ 各国の「安定させている」の回答割合の順 (割合の大きい順に並べ替え) : ※45カ国・地域平均:43%

※アメリカは本設問対象外

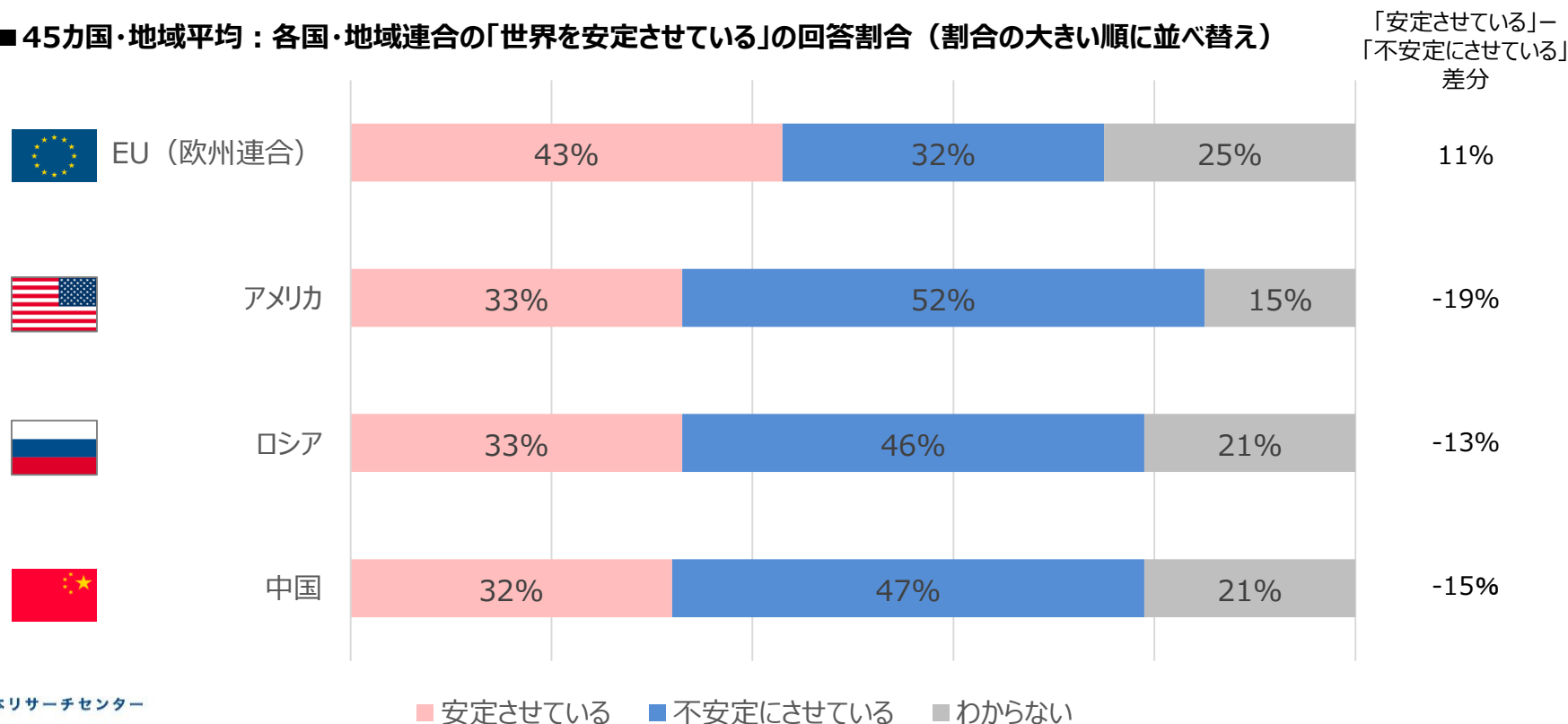


45カ国・地域平均を見ると、その国際政策が世界を「安定させている」の回答の割合が4カ国・地域の中で最も多いのは、EU(欧州連合)で43%。一方、世界を「不安定にさせている」の回答の割合が最も多いのは、アメリカで52%。

- 4カ国・地域について、それぞれの国際政策が世界を「安定させている」の割合が最も多いのは、EU（欧州連合）で、43%。次いで、アメリカとロシアが33%で同率。中国は32%で並ぶ。
- 4カ国・地域について、それぞれの国際政策が世界を「不安定にさせている」の割合が最も多いのはアメリカで、5割を超える。次いで、中国（47%）、ロシア（46%）、EU（欧州連合）（32%）の順となっている。
- EU(欧州連合)のみ、「安定させている」の割合が「不安定にさせている」の割合を上回る。

※アメリカは本設問対象外

■ 45カ国・地域平均：各国・地域連合の「世界を安定させている」の回答割合（割合の大きい順に並べ替え）



- 46カ国の内訳と調査サンプルサイズは、以下の通り。
- 調査方法：訪問面接、訪問留置、電話、インターネット調査

地域	国	サンプルサイズ	
アジア	日本	1,151	
	インド	1,007	
	インドネシア	1,000	
	キルギス	441	
	タイ	600	
	パキスタン	1,030	
	フィリピン	1,000	
	マレーシア	1,003	
	ベトナム	600	
	韓国	1,500	
	香港	509	
	大洋州	オーストラリア	1,008
	北米	アメリカ合衆国	1,373
中南米	アルゼンチン	1,010	
	エクアドル	700	
	コロンビア	500	
	ペルー	1,210	
	メキシコ	500	
中東	アフガニスタン	1,724	
	イラク	1,014	
	トルコ	681	
	パレスチナ自治領	1,488	
	ヨルダン	780	

地域	国	サンプルサイズ
アフリカ	ガーナ	1,000
	ケニア	1,001
	コートジボワール	806
	ナイジェリア	1,000
欧州	アゼルバイジャン	500
	アルメニア	1,002
	イギリス	1,000
	イタリア	1,018
	ウクライナ	1,004
	オーストリア	1,000
	カザフスタン	500
	ジョージア	1,008
	スイス	1,000
	スペイン	920
	セルビア	1,008
	チェコ	1,000
	ドイツ	1,000
	フィンランド	1,193
	ブルガリア	808
	ポーランド	1,006
	ボスニア・ヘルツェゴビナ	1,000
	ロシア	1,500
北マケドニア	504	

46カ国合計サンプル数(ノンウェイト) 43,607

- 日本の属性別調査サンプルサイズは、以下の通り。

日本	属性	サンプルサイズ
性別	男性	570
	女性	581
年代別	18-24才	93
	25-34才	152
	35-44才	213
	45-54才	214
	55-64才	207
	65-79才	272
性年代別	男性18-34才	126
	男性35-44才	111
	男性45-54才	106
	男性55-64才	94
	男性65-79才	133
	女性18-34才	119
	女性35-44才	102
	女性45-54才	108
女性55-64才	113	
女性65-79才	139	

- 日本の調査仕様は、以下の通り。

調査方法：調査員による個別訪問留置調査
 調査対象：全国の18～79才男女個人
 実施期間：2020年10月31日～11月11日

《 引用・転載時のクレジット表記のお願い 》

本リリースの引用・転載の際は、下記連絡先にメールにて掲載のご連絡をお願い致します。

連絡先：(株) 日本リサーチセンター広報室

エンド・オブ・イヤーサーベイ2020 担当

メール：information@nrc.co.jp

本リリースの引用・掲載の際は、必ずクレジットを明記してください。

**調査結果のグラフ・表をご利用の場合は、データ部分に
「日本リサーチセンター／ギャラップ・インターナショナル・アソシエーション（GIA）調べ」
とクレジットを掲載してください。**